

横断歩行者の交通事故防止

～横断しようとしている子どもや高齢者がいるかもしれない～



春になると、新入学児童などが道路を横断することや、高齢者が出歩く機会が多くなります。

特に、交差点のある道路や横断歩道があるところでは、歩行者も車も

「止まる・見る・待つ」

をこころがけましょう。

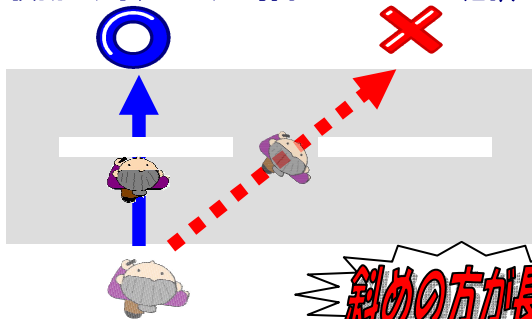
右からの横断者
はいない？

**道路横断中は
危険がいっぱい！**

左から来る車
はいない？

▼斜め横断の危険

斜め横断は、車道に長い時間いることになり危険です！



斜めの方が長い

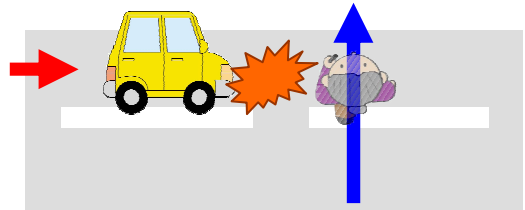
距離を比べ
と...



目的地へ急ぐ気持ちはわかりますが、道路にいる時間がおよそ2倍になります。

▼速さの危険

遠くに見えても車は速い！



【1秒間に進む距離】

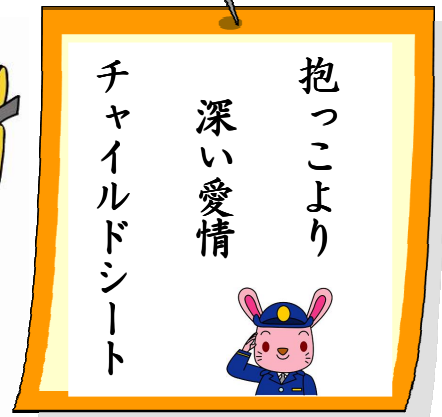
◆時速40キロ…約11メートル

◆時速60キロ…約17メートル

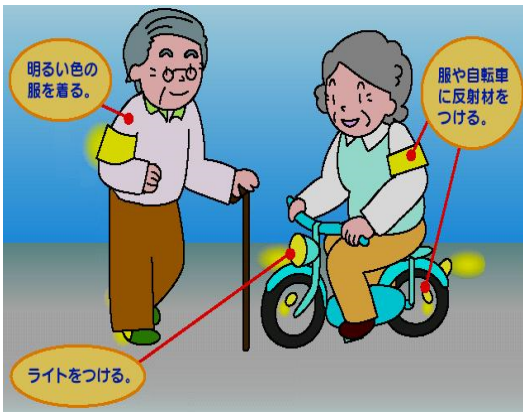
近づいてくる車があれば、通り過ぎるのを待ってから横断しましょう。

全席シートベルトの着用を!

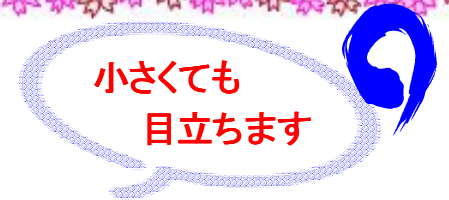
- ① 車に乗ったら全ての座席でシートベルトを着用しましょう。
- ② 6歳未満の子どもを車に乗せるときは、体格に合ったチャイルドシートを正しく使用しましょう。
- ③ 近くだからと横着せず、発進前には必ず着用しましょう。



シートベルトは家族の命を守るための「0円保険」! ですので、お互いに声をかけ合しましょう!!



反射材は、夕方から夜間にかけて、ドライバーから歩行者の存在を知らせる大切な役割をしてくれます。タスキなどに抵抗がある方も、靴底に小さく貼るだけでも効果は抜群です。



みんなでつけよう

春の全国交通安全運動実施中 4月6日(木)~4月15日(土)

息子等を名乗る オレオレ詐欺に注意!

「病院や電車内で鞆を盗まれた。」
 「鞆に入っていたお金を自分が払わないといけなから、お金を準備してほしい。」
 「還付金の手続き期限が過ぎています。」
 「すぐに携帯電話とキャッシュカードを持って、量販店のATMへ行ってください。」



すべて「詐欺」です!

このような電話等を受けたら警察へ

市役所職員や銀行員を名乗る 還付金等詐欺に注意!!

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

FAX配信からインターネットのE-mail配信に変更のご希望があれば、下記にご連絡ください。また、県警HPでもご覧いただけます。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
 TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp